

スペシャルオリンピックス日本とプレミアスポンサー契約を締結

MS&ADインシュアランスグループの三井住友海上火災保険株式会社（社長：柄澤 康喜）は、知的障がいのあるアスリートの支援を目的に、今般、公益財団法人スペシャルオリンピックス日本とプレミアスポンサー契約を締結しました。

その第1弾として、2月12日から新潟県で開催される「スペシャルオリンピックス2016新潟」に社員ボランティアを派遣し、競技運営および選手のサポートを通じて、大会を盛り上げていきます。

三井住友海上は今後も、スペシャルオリンピックス日本のスポンサーとして、知的障がいのあるアスリートの皆さんの活躍を応援していきます。

1. スペシャルオリンピックスとは

国際オリンピック委員会（IOC）から「オリンピック」の名称使用を正式に認められた国際的なスポーツ組織であり、知的障がいのあるアスリートたちに年間を通じて、オリンピック種目に準じたさまざまなスポーツトレーニングの機会とその成果を発表する場である競技会を提供しています。スペシャルオリンピックス日本は、スペシャルオリンピックスの国内本部組織として、「ナショナルゲーム」と称する夏季・冬季の全国大会*の開催や、世界大会への日本選手団の派遣、コーチ・ボランティアの育成などを行っています。

*オリンピックと同様、それぞれ4年に1度の頻度で開催されます。

2. 「スペシャルオリンピックス2016新潟」の概要

□日程：2016年2月12日（金）～2月14日（日）の3日間

□開催地：新潟県内各所（新潟市、南魚沼市）

□参加者数：10,230名	アスリート	650名
	役員・コーチ	330名
	大会役員・審判	250名
	ボランティア	3,000名
	観客	6,000名



□実施競技：7種類

アルペンスキー、スノーボード、クロスカントリースキー、スノーシューイング、
ショートトラックスピードスケート、フィギュアスケート、フロアホッケー

3. 当社の取り組み

プレミアスポンサー契約の締結を受けて、「スペシャルオリンピックス2016新潟」に社員ボランティア約25名を派遣します。主にフロアホッケー選手団の誘導等を担当し、選手と交流しながら一緒に大会を盛り上げていきます。

以上